

## 第 17 回ふたば祭感染症対策マニュアル 4 / 1 2 版

◆訂正箇所は緑色のマーカーを引いてあります◆

### 【ステージ企画関係】

- (1) 旧体育館ステージ
  - ・ステージに上がれる人数の制限（30 人まで）
  - ・ステージと観客の距離を 2 メートル以上空ける
  - ・観客席には椅子を等間隔で設置し、距離を保つ
  - ・入場制限（椅子の数、200～300 を想定）
  - ・マイクシールドの着用
  - ・幕間時の備品及び空いた客席の消毒、換気
  - ・西側の扉の常時開放
  - ・在学生の入場時に QR コード（実行委員が用意）の読み取り
  - ・学外者の入場時に招待サークルと氏名、入場時間を記録する
  
- (2) サブステージ、小ステージ
  - ・ステージに上がれる人数の制限（10 人まで）
  - ・ステージと観客の距離を 2 メートル以上空ける
  - ・観客席には椅子を等間隔で設置し、距離を保つ
  - ・立ち見客の密集対策として見回り、声掛けを行う
  - ・幕間時の備品及び空いた客席の消毒
  - ・マイクカバーの着用

### 【教室企画】

- ・人数の制限（出展者・入場者合計で 15 名以内）
  - ・入口にアルコール消毒の設置
  - ・飲食物の販売は原則禁止
    - ※例外として、その場で飲食しないことを徹底する場合、景品として個包装の飲食物（既製品に限る）の配布は可能といたします
  - ・展示物等は人が密集しないように十分な間隔（2m）をあけて設置
  - ・椅子を設置する場合は十分な間隔をあける
  - ・入口と出口を区別し、人の流れが一方通行になるようにする
  - ・教室企画に参加する学生の人数シフトの提出を義務付ける
- 教室企画に参加する学生の部活くんの徹底
- ・在学生の入場時に企画団体の部活くんに登録する
  - ・学外者の入場時に招待サークルと氏名、入場時間を記録する
  - ・楽器体験は、使用楽器に合わせた感染症対策の徹底を行う場合のみ許可する  
使用楽器を明記して提出してください
    - ※隣教室を邪魔しない音量で行うこと
    - ※教室ライブ等は禁止

### 【大音楽練習場企画】

- ・出演人数の制限（15 人まで）
- ・ステージと観客の距離を 2 メートル以上空ける
- ・観客席には椅子を等間隔で設置し、距離を保つ
- ・入場制限（椅子の数、20～30 を想定）

- ・マイクシールドの着用
- ・幕間時の備品及び空いた客席の消毒、換気
- ・西側の扉の常時開放  
※開放している扉の外側は出演者・関係者以外立ち入り禁止とする
- ・在学生の入場時に QR コード（実行委員が用意）の読み取り
- ・学外者の入場時に招待サークルと氏名、入場時間を記録する

#### 【入場退場に関して】

##### (1) 正門

- ・入場者、退場者の流れを一方通行にする
- ・在校生・学外者の二つの列に分けて入場者の管理を行う
- ・入場者への検温の実施
- ・入場者全員の大阪コロナ追跡システム登録・学生証提示
- ・学外者は課外活動団体の招待を受けた者のみの入場とする
- ・学外者は入口にて招待団体・氏名を名乗り、事前に団体が提出した名簿（住所・氏名・電話番号）で確認してから入場
- ・退場者に再入場用パスポートを付与

##### (2) 北門

- ・原則入退場禁止とする

##### (3) 南門

- ・原則として封鎖

#### 【模擬店】

- ・飲食物の販売は原則禁止  
例外として、その場で飲食しないことを徹底する場合、景品として個包装の飲食物（既製品に限る）の配布は可能といたします
- ・模擬店と模擬店の間に間隔（1店舗分）をとる
- ・こまめな椅子や机の消毒
- ・手袋、マスクの徹底
- ・金銭の受け渡しはトレーで行うこと
- ・模擬店内の人数制限（5人まで）
- ・模擬店に参加する人数（シフト）の提出を義務付ける

#### 【その他】

- ・アルコール消毒を学内の各所に設置
- ・学内者の飲食専用の教室（810、814を予定）を開放する（昼食、夕食用）入室時には座席登録の QR を読み取ってもらう
- ・学外者に対しては飲食専用教室の使用を禁ずる（OB,OG等の談笑の場になること防ぐため）